



## 【自己紹介】

- ・雑司が谷在住
- ・「あぶくり」の店主
- ・二児の母
- ・らいおん建築事務所の妻



10年間勤めた会をやめて、  
準備期間たった4ヶ月、  
サンドイッチたった2種類からはじめた  
「あぶくり」  
2012年8月1日OPEN

## 【前職】

なぜ会社を辞めて、  
雑司が谷でカフェを始めたのか。

夢のある会社。仕事は楽しい。やりがいも感じる。  
環境もいい。人もいい。福利厚生もいい。

**HONDA**

本田技術研究所でデザイナーとして働く。



出産して復職、短時間勤務で働く。



5時以降の会議に出れない。出張も多い。  
子供の熱で呼び出が多い、休みも多くなる。

車の開発業務に携わることが出来なくなり、  
補佐役、車開発以外の研究的な仕事が多くなる。

仕事が楽しくない。  
不満が募ってく。

楽しくない、不満の原因はなんだろう？

短時間勤務利用する

早く帰宅できて  
子供と一緒に過ごす時間が持てる。

けど、

責任感のある仕事、  
やりがいを感じる仕事ができない。

短時間勤務利用しない

責任感のある仕事、  
やりがいを感じる仕事ができる。

けど、

10時の帰宅。  
子供と一緒に過ごす時間が持てない。

二者択一の選択肢しか存在しない。

この中間ってないのかな？

短時間勤務利用する

早く帰宅できて  
子供と一緒に過ごす時間が持てる。  
けど、  
責任感のある仕事、  
やりがいを感じる仕事ができない。

短時間勤務利用しない

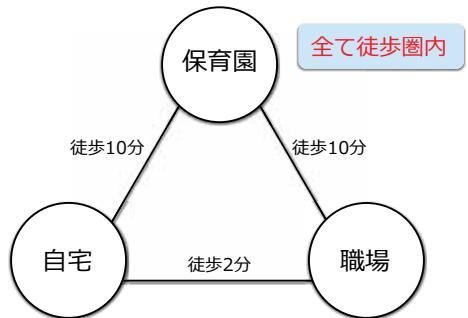
責任感のある仕事、  
やりがいを感じる仕事ができる。  
けど、  
10時の帰宅。  
子供と一緒に過ごす時間が持てない。

無いのなら自分で作るしかない！



【実践した働き方①～③】

その①  
【雑司が谷に住んで育てて働く。というスタイル】

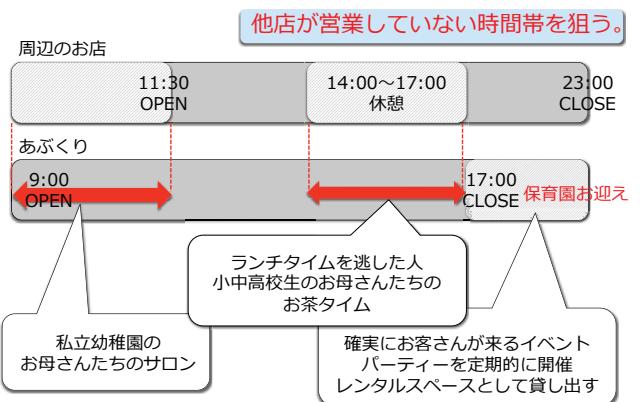


- ・移動時間が殆どないので、仕事と家事の時間が取れる。
- ・災害があった時にすぐにお迎えに行ける。



閉店後は子供を連れて、ちょっと残業もできる。

## その② 【子育てお母さんならではの営業時間】



## その③ 【スタッフに主婦を採用】



主婦はだんどりが良く、コミュニケーションも取れて、明るい。

主婦を採用

私が不在でもお店が稼働するしくみを作った。

## 【自分なりの働き方を実践して得られた事】

- ① 自分で働く時間を調整して、やりがいを感じる仕事が出来ている。
- ② 自分の働いている姿を子供たちに見せることができた。  
面白くて素敵な大人たちとの触れ合い。
- ③ スタッフが徒歩圏内の場所に住み、あぶくりを通じて新事業をはじめた。



子育てしながら女性が働き続けるには、行政の子育て支援だけでは不十分。  
親の居ない都心での子育ては、主人の協力が不可欠。  
そのためには男性も働き方を見直す必要がある。

通勤無しの職住遊超近接のライフスタイル  
会社勤めではない自由な働き方etc

